

# 事業計画書

様式第2号-1

■当初 □最終

作成年月日	2023年 1月26日
法人名	株式会社ThirdBrain
代表者職名前	代表取締役 田頭 和規
担当者名	連絡先

受理	2023年 2月 10日
関係者への意見聴取	<input checked="" type="checkbox"/> 市 建築指導課 消防局予防課 開発指導課 <input checked="" type="checkbox"/> 福山市障がい福祉サービス等の指 定に係る懇話会 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	2023年 5月 30日

## 1 協議事項

事業種別	自立訓練(生活訓練)・就労継続支援B型	事業所名	福山ジョブcollege	開設(変更)予定日	2023年6月1日
------	---------------------	------	--------------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設 <input type="checkbox"/> 事業の追加	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input checked="" type="checkbox"/> 多機能型サービス	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input checked="" type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 定員の変更	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 大幅な事業内容の変更 ※△は生産活動を行う事業	<input type="checkbox"/> 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 事業所の移転	<input type="checkbox"/> 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更	<input type="checkbox"/> 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※必要に応じて○△が無い部分も記入いただく場合があります。

## 2 事業実施に係る動機

<p>高等学校卒業後、多くの子どもたちが、学びを深めるために大学や専門学校等に進む中、障がいのある生徒の進路は就職か福祉サービス事業所に限定されることが多く、選択肢が限られてしまっています。</p> <p>そこで、障がいのある子どもたちの『もっと学びたい』、保護者の皆様の『もっと学ばせたい』という思いを実現するために福山ジョブcollegeの開設を決意しました。</p> <p>障がいがあっても、みんなと同じように学生生活を楽しめる新しい福祉環境を目指しています。4年間の学生生活のなかで、仲間と一緒に「社会のなかで、一員となって生きていく」ための力を身につけます。</p> <p>プログラムを提供する中で、教科の学習を通じて、協調性や集団行動の力、対人関係やコミュニケーションなどを育成することを目指しています。また、作業学習や企業実習を通じて働くための基礎を学ぶことも大きな柱としています。</p> <p>利用当初は、ひとりで通学するのが難しかった方が、数か月後には、楽しそうにひとりで通学できるようになったり、授業時間中に何度も席を外していた方が、落ち着いて授業を受けられるようになったり、学ぶことで行動は変化していきます。</p> <p>福山ジョブcollegeは、急いで学ぶことより自分で獲得していく学びを大切に、学びを通じて、様々な体験を積み上げていくことにより、自分で考え自分で行動する力をつけていただくと考えています。</p> <p>働くを学ぶことからスタートし、働き始めるから働き続けるまでをトータルにサポートし、いつでも気軽に相談できるよう心に寄り添う支援を目指していきます。</p>	意見
---	----

## 3 法人の概要

設立年月日	2012年 11月 27日			意見
法人が実施する主な事業	① 自立訓練(生活訓練)	割合	30%	
	② 就労継続支援B型	割合	70%	
	③	割合	%	
法人の理念	自分で考え、自分で行動する力を育て、本人による本人のための選択を尊重します。			
法人の基本方針	一人ひとりの個性と自主性を大切にして、自身が持つ可能性を最大限に伸ばしていけるように支援をし、利用下さる方や地域の皆さまからも信頼されるよう努めます。			

## 4 法人の主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	意見
	%	%	日 〆	日回収
	%	%	日 〆	日回収
	%	%	日 〆	日回収

5 施設の概要【平面図は7のとおり】

土地	所在地	福山市多治米町一丁目8番5号		用途区域	第一種住居地域		意見
	所有者			抵当権	<input type="checkbox"/> あり		
建物	名称	廣江貸倉庫		構造	鉄骨ALC造		・消火器、非常警報器具及び誘導灯を設置すること。 ・じゅうたん及びカーテン等を使用する場合は防災物品を使用すること。 ・厨房設備の換気設備にグリスマルターの設置が必要となる可能性があること。 ・本件は、都市計画法第4条第12項に規定する「開発行為」に該当しないため、同法第29条第1項の開発許可は不要と判断されます。その他の法令については、関係部局とそれぞれ協議してください。 ・今回計画の自立訓練(生活訓練)、就労継続支援B型の建築基準法上の用途は「児童福祉施設等」に該当しますが、用途を変更する床面積が200㎡以下のため、建築基準法上の手続きは不要です。なお、手続きが不要な場合であっても、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画としてください。
	所有者			抵当権	<input type="checkbox"/> あり		
	用途			延面積	106.4 ㎡		
	階層	地上	1階	地下	0階	建築年	
	建築面積	106.4 ㎡		延面積	106.4 ㎡		
事業の概要	①	種別	自立訓練(生活訓練)				25 ㎡
		手続	新規	使用する階	階	専有面積	
	収容人員	8 人	内訳	職員	2 人	利用者	6 人
	②	種別	就労継続支援B型				36 ㎡
		手続	新規	使用する階	階	専有面積	
	収容人員	17 人	内訳	職員	3 人	利用者	14 人
③	種別					㎡	
	手続		使用する階	階	専有面積		
収容人員	0 人	内訳	職員		利用者		
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> その他					
	2023年6月1日より、自立訓練(生活訓練)・就労継続支援B型事業所として使用します。 ※管理者兼サビ管は両事業を兼務しているため、職員数に計上していません。						

6 付近図

小学校区 <input type="text" value="川口東小学校"/> 人口 <input type="text" value="5,829"/> 人 同種の事業所数 <input type="text" value="0"/> 事業所 利用定員合計 <input type="text" value="0"/> 人	意見
当該地域における開設事業のニーズ分析について(新規開設の場合のみ記載) 福山駅からバスの路線があり、バス停からも近いため、公共交通機関での通所が可能であるため 事業所の隣に使用できる畑があり、また事業所物件内に本格的な厨房設備もあり、幅広い作業が可能であるため	
凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先	
※付近図に、事業所から一次避難先及び二次避難先への避難経路を記載すること。 一次避難先までの距離 <input type="text" value="650"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/> 二次避難先までの距離 <input type="text" value="1,100"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/>	
※別紙にて <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 20px auto;">                     付近図掲載せず                 </div>	

7 平面図

- ※平面図のデータを貼付(貼付が難しい場合は、別添とすること。)
- ※各部屋・設備の名称及び面積を記載すること。
- ※敷地内に屋外遊技場等がある場合は、合わせて記載すること。

※別紙にて

意見

- ・利用者と職員合わせて25人を収容するとなると狭いではないか。また、トイレが1つに25人の対応は難しくないか。
- ・洗車や農業を行う予定のなかで、着替えや貴重品の管理や衛生管理をスムーズに行うためのスペースの確保や導線確保に問題はないか。



## 12 事業計画

(1) 事業概要	意見
<p>事業種別: 自立訓練(生活訓練)・就労継続支援B型            利用定員: 自立訓練(生活訓練)6名 就労継続支援B型14名            営業日: 月曜日から金曜日(祝日を除く) 土曜日(月に1~2回)            営業時間・サービス提供時間(平日): 営業時間 9時から17時 サービス提供時間 10時から15時            (土曜日): 営業時間 9時から13時 サービス提供時間 10時から12時</p> <p>主たる対象者: 定めなし            送迎の有無: なし            協力医療機関: 藤田小児科            その他:</p>	<p>・4年間の学生生活と書かれています。4年たてば卒業・就職となるのでしょうか。また、自立訓練(生活訓練)を経てB型に行くのは現行制度上難しいのではないのでしょうか。4年間の学生生活との表現からはB型ではなく就労移行支援事業となるべきではないのでしょうか。</p>
<p>(2) 開設事業に係る理念・基本方針</p> <p>4年間の学びの中で、生活リズムを整え、生活に必要な教科の学習、生活訓練、余暇活動、就労体験など様々な経験と自己決定を通じて、働く力、働き続ける力、社会で生きていく力を育みます。</p>	
<p>(3) 事業内容</p> <p>福山ジョブcollegeは自立訓練(生活訓練)の2年間と就労継続支援B型の2年間を活用した4年の多機能事業所となります。</p> <p>社会人として必要な基礎の力をしっかりと学ぶプログラムに加え、体験で学べる機会を多く取り入れ、働くを通してで自分らしく生きていけるためのカリキュラムを自立訓練(生活訓練)2年間と就労継続支援B型2年間の4年間で提供します。</p> <p>自立訓練(生活訓練)では、教科の学習を通して社会生活の基礎を学び、次の就労継続支援B型では、働くために必要な職場でのルールやマナー、作業スキルの習得、作業を行うことでお金(工賃)を得ることの喜びとお金を管理する知識の習得を目指しています。</p>	

## 13 利用者処遇

(1) 具体的な支援(療育)内容及び目的	意見
<p>① 生活の基礎を作り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お金の知識(給与、年金、税金、管理、使い方 など)</li> <li>・健康の知識(健康、心の豊かさ、食べること、管理、運動、薬の服用 など)</li> <li>・働く知識(職業、納税すること、どんな仕事をしたいのか、障がい枠雇用、賃金 など)</li> <li>・地域の知識(地域で暮らす、福祉サービス・システム、行政サービス など)</li> </ul> <p>② 自分の生活を作る支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分を表現する(自分らしさとは、人間関係、コミュニケーション力、感情のコントロール など)</li> <li>・自己を知る(自分自身、自己肯定感、自己の表現、モチベーション、自己コントロール など)</li> <li>・学ぶこと(新しいことを知り身に付ける力、一般教養、雑学、ニュースへの興味、ネット、SNS など)</li> <li>・趣味をつくろう(自分を豊かに、人生を楽しむ)</li> </ul> <p>③ 働くを目指す支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな仕事があるかを求人票を調べてみる。</li> <li>・職場で必要な挨拶など基本的な人との関わり方を学びます。</li> <li>・集団生活の中でコミュニケーション力を高めます。</li> <li>・社会の中でルールやマナーについて知ります。</li> <li>・働くとは何かを一緒に考えます。</li> <li>・ビジネスマナーや礼儀を学びます。</li> <li>・働き続けるためにも休日の過ごし方を知り、余暇活動や仲間との時間を充実させます。</li> <li>・取得したい資格があれば、取得に向け取り組みます。</li> <li>・アルバイト体験を通じ、コミュニケーションスキルを身につけます。</li> <li>・実際に様々な作業体験(洗車・食品販売・データ入力・農作業 など)を体験し、自分の適性を知ろう。</li> </ul> <p>(2) 支援を行うために必要となる職員の経験・有する資格など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院でのリハビリ、児童発達支援・放課後等デイサービスでの療育経験</li> </ul> <p>(3) 職員の質向上のための教育・研修計画</p> <p>少なくとも月に1回は内部研修を行い、半年に1度は外部講師による研修を行います。</p> <p>研修の内容については、その時に必要な事項に関して行います。また、外部研修にも積極的に参加させていただきます。</p> <p>(4) 感染症対策</p> <p>来所前には必ず検温を実施して発熱がないことや体調に変化がないことを確認の上通所していただきます。</p> <p>また、来所時には検 温と体調について聞き取りを行い、消毒の上室内に入ることとします。</p> <p>感染予防に関しては訓練の中でも取り組んでいきます。</p> <p>(5) 事故防止等の安全確保策及び発生時の対応</p> <p>事故防止マニュアルを作成し安全確保策を策定し、事故発生時には管理者を長とした体制で、まずは安全確保につとめ、必要箇所への通報、保護者や家族、関係機関への連絡と対応策にあたる。</p> <p>(6) 関係機関との連携</p> <p>放課後等デイサービスや相談支援事業所、生活・就業支援センターの担当者から情報をいただきながら、しっかりと連携させていただきます。また、就労に向けては、ハローワークや企業とも連携を取りながら、支援にあたります。</p> <p>(7) 家族(保護者)支援</p> <p>保護者との信頼関係を築くため、保護者の考え方を尊重し、受容的に接しながら保護者の意見をしっかりと受け止めた上で、今の状況や今後のことについて助言やアドバイスを行います。</p> <p>また、過去の利用者の事例や、生活面も含めた将来の支援体制などの具体的な情報を伝えるなど、今後の就労生活に必要なような情報提供を行います。</p> <p>(8) その他</p>	<p>・職員の質向上のための教育・研修計画として、内部研修や外部講師の研修を計画されていますが、このような先だって実践を展開されているところにぜひ学びながら、より質の高い実践を作り出していっていただければと思います。</p>

14 防災計画

<p>○災害時の対応体制 管理者を中心に災害時の連絡・対応を明確にし、連絡先や連絡内容を記載した書面を事業所に掲示します。</p> <p>○避難先 一次避難先:川口東公民館 距離:650m 避難方法:徒歩 時間 6分 二次避難先:川口東小学校 距離:1100m 避難方法:車または徒歩 時間 車6分 徒歩15分</p> <p>○防災計画等の作成 必要な防災計画をマニュアルにまとめて職員に周知いたします。</p> <p>○避難訓練の実施計画 6カ月に最低1回は避難訓練を行います。訓練内容は、地震・水害・不審者などを想定して行います。</p> <p>○その他</p>	意見
---	----

15 一日の流れ

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝	9時 ~ 17時	10時 ~ 15時
■	■	■	■	■	□	□	□		

<table border="1"> <tr> <td>9時00分 ~ 10時00分</td> <td>打合せ・訓練準備</td> </tr> <tr> <td>10時00分 ~ 10時15分</td> <td>朝礼 掃除</td> </tr> <tr> <td>10時15分 ~ 12時00分</td> <td>自立訓練:訓練カリキュラム① B型:作業・生産活動①</td> </tr> <tr> <td>12時00分 ~ 13時00分</td> <td>昼休み</td> </tr> <tr> <td>13時00分 ~ 14時50分</td> <td>自立訓練:訓練カリキュラム② B型:作業・生産活動②</td> </tr> <tr> <td>14時50分 ~ 15時00分</td> <td>終礼 本日の作業の振り返り</td> </tr> <tr> <td>15時00分 ~ 17時00分</td> <td>訓練記録作成 打ち合わせ 準備</td> </tr> </table>	9時00分 ~ 10時00分	打合せ・訓練準備	10時00分 ~ 10時15分	朝礼 掃除	10時15分 ~ 12時00分	自立訓練:訓練カリキュラム① B型:作業・生産活動①	12時00分 ~ 13時00分	昼休み	13時00分 ~ 14時50分	自立訓練:訓練カリキュラム② B型:作業・生産活動②	14時50分 ~ 15時00分	終礼 本日の作業の振り返り	15時00分 ~ 17時00分	訓練記録作成 打ち合わせ 準備	意見
9時00分 ~ 10時00分	打合せ・訓練準備														
10時00分 ~ 10時15分	朝礼 掃除														
10時15分 ~ 12時00分	自立訓練:訓練カリキュラム① B型:作業・生産活動①														
12時00分 ~ 13時00分	昼休み														
13時00分 ~ 14時50分	自立訓練:訓練カリキュラム② B型:作業・生産活動②														
14時50分 ~ 15時00分	終礼 本日の作業の振り返り														
15時00分 ~ 17時00分	訓練記録作成 打ち合わせ 準備														

・一人の利用者に対してどの程度の作業時間を確保するかなどの計画は立てられているか。  
・一つの活動に設定している時間が1時間45分と1時間50分とあるが、作業工賃の計算が難しくならないでしょうか。

※上記と異なる営業時間・サービス提供時間がある場合に記載すること。

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝	9時 ~ 13時	10時 ~ 12時
□	□	□	□	□	■	□	□		

<table border="1"> <tr> <td>9時00分 ~ 10時00分</td> <td>打合せ・訓練準備</td> </tr> <tr> <td>10時00分 ~ 10時05分</td> <td>朝礼</td> </tr> <tr> <td>10時10分 ~ 11時30分</td> <td>外部講師による講演 特別活動</td> </tr> <tr> <td>12時00分 ~ 13時00分</td> <td>訓練記録作成 本日の振り返り</td> </tr> <tr> <td>時 分 ~ 時 分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時 分 ~ 時 分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>時 分 ~ 時 分</td> <td></td> </tr> </table>	9時00分 ~ 10時00分	打合せ・訓練準備	10時00分 ~ 10時05分	朝礼	10時10分 ~ 11時30分	外部講師による講演 特別活動	12時00分 ~ 13時00分	訓練記録作成 本日の振り返り	時 分 ~ 時 分		時 分 ~ 時 分		時 分 ~ 時 分		意見
9時00分 ~ 10時00分	打合せ・訓練準備														
10時00分 ~ 10時05分	朝礼														
10時10分 ~ 11時30分	外部講師による講演 特別活動														
12時00分 ~ 13時00分	訓練記録作成 本日の振り返り														
時 分 ~ 時 分															
時 分 ~ 時 分															
時 分 ~ 時 分															

# 事業計画書

様式第2号-2

当初 最終

受付印

受付印省略

作成年月日	2023年 1月26日
法人名	株式会社ThirdBrain
代表者職名前	代表取締役 田頭 和規
担当者名	連絡先

## 1 協議事項

事業種別	自立訓練(生活訓練)・就労継続支援B型	事業所名	福山ジョブcollege	開設(変更)予定日	2023年6月1日
------	---------------------	------	--------------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設 <input type="checkbox"/> 事業の追加	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	○	○	○		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 共生型サービス以外	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
<input checked="" type="checkbox"/> 多機能型サービス	<input type="checkbox"/> 新築予定	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	<input checked="" type="checkbox"/> 賃借・自己所有	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
<input type="checkbox"/> 定員の変更	<input type="checkbox"/> 就労継続支援A型	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 共同生活住居の追加	○	○	○		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 上記以外	○	○	○		○	○	○								
<input type="checkbox"/> 大幅な事業内容の変更 ※△は生産活動を行う事業					○	○	△	○	○				○	○		○
<input type="checkbox"/> 事業所の移転					○	○	○		○	○						○
<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更					○	○	○		○	○			○	○		

※必要に応じて○△が無い部分も記入いただく場合があります。

## 2 事業実施に係る動機

<p>高等学校卒業後、多くの子どもたちが、学びを深めるために大学や専門学校等に進む中、障がいのある生徒の進路は就職が福祉サービス事業所に限定されることが多く、選択肢が限られてしまっています。</p> <p>そこで、障がいのある子どもたちの『もっと学びたい』、保護者の皆様の『もっと学ばせたい』という思いを実現するために福山ジョブcollegeの開設を決意しました。</p> <p>障がいがあっても、みんなと同じように学生生活を楽しめる新しい福祉環境を目指しています。4年間の学生生活のなかで、仲間と一緒に「社会のなかで、一員となって生きていく」ための力を身につけます。</p> <p>プログラムを提供する中で、教科の学習を通じて、協調性や集団行動の力、対人関係やコミュニケーション力などを育成することを目指しています。また、作業学習や企業実習を通じて働くための基礎を学ぶことも大きな柱としています。</p> <p>利用当初は、ひとりで通学するのが難しかった方が、数か月後には、楽しそうにひとりで通学できるようになったり、授業時間中に何度も席を外していた方が、落ち着いて授業を受けられるようになったり、学ぶことで行動は変化していきます。</p> <p>福山ジョブcollegeは、急いで学ぶことより自分で獲得していく学びを大切に、学びを通じて、様々な体験を積み上げていくことにより、自分で考え自分で行動する力をつけていただけたと考えています。</p> <p>働くを学ぶことからスタートし、働き始めるから働き続けるまでをトータルにサポートし、いつでも気軽に相談できるよう心に寄り添う支援を目指していきます。</p>	<p>主な修正点</p>
---	--------------

## 3 法人の概要

設立年月日	2012年 11月 27日			主な修正点
法人が実施する主な事業	① 自立訓練(生活訓練)	割合	30%	
	② 就労継続支援B型	割合	70%	
	③	割合	%	
法人の理念	自分で考え、自分で行動する力を育て、本人による本人のための選択を尊重します。			
法人の基本方針	一人ひとりの個性と自主性を大切にして、自身が持つ可能性を最大限に伸ばしていけるように支援をし、利用下さる方や地域の皆さまからも信頼されるよう努めます。			

## 4 法人の主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件		主な修正点
	%	%	日	日回収	
	%	%	日	日回収	
	%	%	日	日回収	

5 施設の概要【平面図は7のとおり】

土地	所在地	福山市多治米町一丁目8番5号		用途区域	第一種住居地域		主な修正点			
	所有者			抵当権	<input type="checkbox"/> あり					
建物	名称	廣江貸倉庫						・消火器、非常警報器具及び誘導灯を設置いたしました。 ・じゅうたん及びカーテン等を使用する場合は防災物品を使用いたします。 ・厨房設備の換気設備にグリスフィルターの設置が必要となる可能性がありますかを確認させていただきます。 ・本件は、都市計画法第4条第12項に規定する「開発行為」に該当しないため、同法第29条第1項の開発許可は不要と判断されます。 法令については、関係部局とそれぞれ協議いたしました。		
	所有者			抵当権	<input type="checkbox"/> あり					
	用途	構造 鉄骨ALC造								
	階層	地上	1	階	地下	0	階			
事業の概要	建築面積	106.4		m <sup>2</sup>	延面積	106.4	m <sup>2</sup>			
	種別	自立訓練(生活訓練)								
①	手続	新規		使用する階	階		専有面積	25	m <sup>2</sup>	
	収容人員	8	人	内訳	職員	2	人	利用者	6	人
	種別	就労継続支援B型								
②	手続	新規		使用する階	階		専有面積	36	m <sup>2</sup>	
	収容人員	17	人	内訳	職員	3	人	利用者	14	人
	種別									
③	手続			使用する階	階		専有面積		m <sup>2</sup>	
	収容人員	0	人	内訳	職員		人	利用者		人
	種別									
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> その他								
		2023年6月1日より、自立訓練(生活訓練)・就労継続支援B型事業所として使用します。						※管理者兼サビ管は両事業を兼務しているため、職員数に計上していません。		

6 付近図

小学校区 <input type="text" value="川口東小学校"/> 人口 <input type="text" value="5,829"/> 人 同種の事業所数 <input type="text" value="0"/> 事業所 利用定員合計 <input type="text" value="0"/> 人	主な修正点
当該地域における開設事業のニーズ分析について(新規開設の場合のみ記載) 福山駅からバスの路線があり、バス停からも近いため、公共交通機関での通所が可能であるため 事業所の隣に使用できる畑があり、また事業所物件内に本格的な厨房設備もあり、幅広い作業が可能であるため	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先
※付近図に、事業所から一次避難先及び二次避難先への避難経路を記載すること。 一次避難先までの距離 <input type="text" value="650"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/> 二次避難先までの距離 <input type="text" value="1,100"/> m 移動手段 <input type="text" value="徒歩"/>	
<input type="text" value="付近図掲載せ"/>	

7 平面図

- ※平面図のデータを貼付(貼付が難しい場合は、別添とすること。)
- ※各部屋・設備の名称及び面積を記載すること。
- ※敷地内に屋外遊技場等がある場合は、合わせて記載すること。

主な修正点

・利用者と職員合わせて25人を収容するとなると狭いではないか。また、トイレが1つに25人の対応は難しいか。  
効率的なスペースの利用と休憩時間をずらすなど配慮いたします。

・洗車や農業を行う予定のなかで、着替えや貴重品の管理や衛生管理をスムーズに行うためのスペースの確保や導線確保に問題はないか。  
問題ありません。



12 事業計画

<p>(1)事業概要                  事業種別:自立訓練(生活訓練)・就労継続支援B型                  利用定員:自立訓練(生活訓練)6名 就労継続支援B型14名                  営業日:月曜日から金曜日(祝日を除く) 土曜日(月に1~2回)                  営業時間・サービス提供時間(平日):営業時間 9時から17時 サービス提供時間 10時から15時                  (土曜日):営業時間 9時から13時 サービス提供時間 10時から12時</p> <p>主たる対象者:定めなし                  送迎の有無:なし                  協力医療機関:藤田小児科                  その他:</p> <p>(2)開設事業に係る理念・基本方針</p> <p>4年間の学びの中で、生活リズムを整え、生活に必要な教科の学習、生活訓練、余暇活動、就労体験など様々な経験と自己決定を通じて、働く力、働き続ける力、社会で生きていく力を育みます。</p> <p>(3)事業内容</p> <p>福山ジョブcollegeは自立訓練(生活訓練)の2年間と就労継続支援B型の2年間を活用した4年の多機能事業所となります。社会人として必要な基礎の力をしっかりと学ぶプログラムに加え、体験で学べる機会を多く取り入れ、働くを通して自分らしく生きていけるためのカリキュラムを自立訓練(生活訓練)2年間と就労継続支援B型2年間の4年間で提供します。</p> <p>自立訓練(生活訓練)では、教科の学習を通して社会生活の基礎を学び、次の就労継続支援B型では、働くために必要な職場でのルールやマナー、作業スキルの習得、作業を行うことでお金(工賃)を得ることの喜びとお金を管理する知識の習得を目指しています。</p>	<p>主な修正点</p>
---	--------------

13 利用者処遇

<p>(1)具体的な支援(療育)内容及び目的</p> <p>①生活の基礎を作り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お金の知識(給与、年金、税金、管理、使い方 など)</li> <li>・健康の知識(健康、心の豊かさ、食べること、管理、運動、薬の服用 など)</li> <li>・働く知識(職業、納税すること、どんな仕事をしたのか、障がい雇用、賃金 など)</li> <li>・地域の知識(地域で暮らす、福祉サービス・システム、行政サービス など)</li> </ul> <p>②自分の生活を作る支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分を表現する(自分らしさとは、人間関係、コミュニケーション力、感情のコントロール など)</li> <li>・自己を知る(自分自身、自己肯定感、自己の表現、モチベーション、自己コントロール など)</li> <li>・学ぶこと(新しいことを知り身に付ける力、一般教養、雑学、ニュースへの興味、ネット、SNS など)</li> <li>・趣味をつくろう(自分を豊かに、人生を楽しむ)</li> </ul> <p>③働くを目指す支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな仕事があるかを求人票を調べてみる。</li> <li>・職場に必要な挨拶など基本的な人との関わり方を学びます。</li> <li>・集団生活の中でコミュニケーション力を高めます。</li> <li>・社会の中でルールやマナーについて知ります。</li> <li>・働くとは何かを一緒に考えます。</li> <li>・ビジネスマナーや礼儀を学びます。</li> <li>・働き続けるためにも休日の過ごし方を知り、余暇活動や仲間との時間を充実させます。</li> <li>・取得したい資格があれば、取得に向け取り組みます。</li> <li>・アルバイト体験を通じ、コミュニケーションスキルを身につけます。</li> <li>・実際に様々な作業体験(洗車・食品販売・データ入力・農作業 など)を体験し、自分の適性を知ろう。</li> </ul> <p>(2)支援を行うために必要となる職員の経験・有する資格など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病院でのリハビリ、児童発達支援・放課後等デイサービスでの療育経験</li> </ul> <p>(3)職員の質向上のための教育・研修計画</p> <p>少なくとも月に1回は内部研修を行い、半年に1度は外部講師による研修を行います。研修の内容については、その時に必要な事項に行います。また、外部研修にも積極的に参加させていただきます。</p> <p>(4)感染症対策</p> <p>来所前には必ず検温を実施して発熱がないことや体調に変化がないことを確認の上通所していただきます。また、来所時には検 温と体調について聞き取りを行い、消毒の上室内に入ることとします。感染予防に関しては訓練の中でも取り組んでいきます。</p> <p>(5)事故防止等の安全確保策及び発生時の対応</p> <p>事故防止マニュアルを作成し安全確保策を策定し、事故発生時には管理者を長とした体制で、まずは安全確保につとめ、必要箇所への通報、保護者や家族、関係機関への連絡と対応対策にあたる。</p> <p>(6)関係機関との連携</p> <p>放課後等デイサービスや相談支援事業所、生活・就業支援センターの担当者から情報をいただきながら、しっかりと連携させていただきます。また、就労に向けては、ハローワークや企業とも連携を取りながら、支援にあたります。</p> <p>(7)家族(保護者)支援</p> <p>保護者との信頼関係を築くため、保護者の考え方を尊重し、受容的に接しながら保護者の意見をしっかりと受け止めた上で、今の状況や今後のことについて助言やアドバイスをを行います。また、過去の利用者の事例や、生活面も含めた将来の支援体制などの具体的な情報を伝えるなど、今後の就労生活に必要となるような情報提供を行います。</p> <p>(8)その他</p>	<p>主な修正点</p> <p>・職員の質向上のための教育・研修計画として、内部研修や外部講師の研修を計画されていますが、このような先だって実践を展開されているところにぜひ学びながら、より質の高い実践を作り出していただければと思います。</p> <p>そのように努めていきます。</p>
--	---

14 防災計画

<p>○災害時の対応体制 管理者を中心に災害時の連絡・対応を明確にし、連絡先や連絡内容を記載した書面を事業所に掲示します。</p> <p>○避難先 一次避難先:川口東公民館 距離:650m 避難方法:徒歩 時間 6分 二次避難先:川口東小学校 距離:1100m 避難方法:車または徒歩 時間 車6分 徒歩15分</p> <p>○防災計画等の作成 必要な防災計画をマニュアルにまとめて職員に周知いたします。</p> <p>○避難訓練の実施計画 6カ月に最低1回は避難訓練を行います。訓練内容は、地震・水害・不審者などを想定して行います。</p> <p>○その他</p>	<p>主な修正点</p>
---	--------------

15 一日の流れ

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝	9時 ~ 17時	10時 ~ 15時
■	■	■	■	■	□	□	□		

<p>9時00分 ~ 10時00分 打合せ・訓練準備</p> <p>10時00分 ~ 10時15分 朝礼 掃除</p> <p>10時15分 ~ 12時00分 自立訓練:訓練カリキュラム① B型:作業・生産活動①</p> <p>12時00分 ~ 13時00分 昼休み</p> <p>13時00分 ~ 14時50分 自立訓練:訓練カリキュラム② B型:作業・生産活動②</p> <p>14時50分 ~ 15時00分 終礼 本日の作業の振り返り</p> <p>15時00分 ~ 17時00分 訓練記録作成 打ち合わせ 準備</p>	<p>意見</p> <p>・一人の利用者に対してどの程度の作業時間を確保するかなどの計画は立てられているか。 計画して進めていきます。 ・一つの活動に設定している時間が1時間45分と1時間50分とあるが、作業工賃の計算が難しくならないでしょうか。Excelを使用して計算予定です。</p>
--	--

※上記と異なる営業時間・サービス提供時間がある場合に記載すること。

営業日								営業時間	サービス提供時間
月	火	水	木	金	土	日	祝	9時 ~ 13時	10時 ~ 12時
□	□	□	□	□	■	□	□		

<p>9時00分 ~ 10時00分 打合せ・訓練準備</p> <p>10時00分 ~ 10時05分 朝礼</p> <p>10時10分 ~ 11時30分 外部講師による講演 特別活動</p> <p>12時00分 ~ 13時00分 訓練記録作成 本日の振り返り</p> <p>時 分 ~ 時 分</p> <p>時 分 ~ 時 分</p> <p>時 分 ~ 時 分</p>	<p>意見</p>
---	-----------